



あい・あい



[愛・会・合・相]

オクトパスファイヤーズで販売する
山口 果純さん、吉田 くるみさん。



ふたみ食堂で準備を手伝う
田島亜美さん、田中美桜さん。



愛知県立稲沢高等学校 ボランティア部



マスコットキャラクター
「福ちゃん」

秋晴れの10月16日(日)、稲沢中学校運動場で稲沢グルメフェスティバルが行われた。

今回、スポットを当てたのは、創立102年を迎えた「稲沢高等学校」ボランティア部である。グルメフェス参加者は女子生徒の4人。ふたみ食堂さんの「若鳥の生姜焼き」とオクトパスファイヤーズさんの「稲沢そばめし」の販売を手伝うことに。開始直後から黙々とパック詰め作業。昼頃には多数のお客様が訪れたが、

一人ひとりに「笑顔のおもてなし」で接していたことが印象的であった。「小さなことでも、誰かの助けになれば・・・」と、話してくれた彼女たち。所期の目的は十分達成できたはずである。たった一日だったのかもしれない。ただ、この経験が今後の人生の礎となる事を期待して止まない。

(取材・撮影：千葉 格)

◎学校情報 創 立 | 大正3年 校 長 | 宇佐美 望 在籍数 | 580人

◎ボランティア部情報 顧 問 | 足立 由紀子先生 登録者数 | 約50人

ボランティア活動功労者 表彰受賞

コスモス会



このたび本会ボランティアセンター登録団体「コスモス会」が
(本紙36号表紙に掲載)、多年にわたるボランティア活動の
功績に対して、愛知県知事から表彰されました。



ボランティア^{プラスワン}+1 活動編



結果を急ぎすぎないように

焦って早く結果を出そうとすると、かえって逆効果。じっくりと構えて気長に取り組みましょう。

抱負 (作 松川)



活動報告

福祉まつりでたくさんのボランティアが活躍しました!

去る10月29日(土)、天候にも恵まれ第29回福祉まつりが開催されました。今年度は例年よりも多い、130人を超えるボランティアが運営のお手伝いをしました。たくさんのボランティアのおかげもあり、福祉まつりは大盛況のうちに終わることができました。



ご協力団体 (敬称略・順不同)

- ・愛知啓成高等学校・稲沢高等学校・稲沢東高等学校・愛知文教女子短期大学・名古屋文理大学
- ・三菱電機稲沢ボランティア会・母親クラブ・男のエプロン・いきなエプロン・コスモス会
- ・明るい社会づくりの会・ボランティアチルドレン・ボラメール会員 ※出展団体は除く

連載

ボランティア活動保険 Q & A

Q

ボランティア活動で謝礼金をもらった場合、そのボランティア活動はボランティア活動保険の対象になりますか。

A

その謝礼金が、ボランティア活動の対価ではなく、交通費、昼食代、活動のための原材料費などの実費としての支給であれば無償とみなします。

ただし、ボランティア活動の報酬として、時給・日給・月給などで支払われる場合は、少額であっても無償とならないため、補償の対象となりません。





掲載情報を募集しています

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報をお待ちしています。

申し込み方法

ボランティアセンター(社会福祉協議会)にあります専用申込書に必要事項を記入し、ご提出ください。

※本紙の発行月は1月、4月、7月、10月の1日です。募集締め切りは掲載希望発行月の2ヶ月前の1日とします。(例:4月1日号に掲載希望の場合は、2月1日まで)

申込先・問合せ先

下記ボランティアセンターへ。

※紙面に限りもあり、ご希望にそえない場合があります。

✉ ボラメール配信 ボランティア活動に関する情報をメール配信しています。 ～ボランティアに関する情報が手軽に受け取れますよ～

メール情報配信の登録を希望する場合は、件名を「ボラメール」とし、本文に「氏名」「住所」「電話番号」「年齢」を入力し、vol-info@inazawa-shakyo.or.jp までご送信ください。

編集委員の声

2015年10月1日現在、総人口に占める65歳以上の割合が、過去最高4人に1人を超えた。私もその1人である。

息子誕生の年に主人は脱サラ、やがて会社設立、そして30年、バブル崩壊の波にのまれた。沢山の人々に支えられ、今の命がある、主人共々この稲沢の地で、何か自分達に出来る事をとボランティア活動を始めた。

大半は稲沢市のファミリー

表ひろみ

サポート事業。提供会員として、我家または依頼会員宅での子どもの預かり、保育園の送迎など、岐阜にいる2人の孫より稲沢の子と過ごす時間が多い。

先日、早朝保育園に送ったとき、沢山の園児に囲まれている先生に、「先生も大変ですね」と問いかけると、「お母さんも頑張っているからね」と笑顔の返事が...

一瞬の出会いの中に、自分が失

いかけていたものを発見し、日々元気をいただく。今年7月、最愛の姉がこの世を去った。法要の席で、大学生の孫が「僕も婆ちゃんのように死んでからも、良い人だったと言われようかな」と言っていた。ボソッと聞いた。私の心の中に、小学1年生の孫の顔が浮かんだ。果たして15年後、婆ちゃんはどこにいるのだろうか？



♡♡ ご協力ありがとうございました

使用済み切手・テレホンカード・ベルマークなど
(平成28年9月1日～平成28年11月30日受付分)

櫻井 寛/佐藤 佳織/服部 絹子/稲沢市役所/
磯野 美代子/服部 鈴江/加藤/松田 敏来/
稲沢中学校生徒会/箕浦慶彦/大里西市民センター/
匿名7件 (敬称略・順不同)

稲沢中学校生徒会より、 温かいメッセージとベルマークの 寄付をいただきました。



集まったベルマークのゆくえ

みなさまから寄せられたベルマークは、ボランティアさんに仕分け作業を行ってもらい、ベルマーク財団へ送られます。ベルマーク財団では、東日本大震災発生以後、被災校延べ1492校、計4億4,071万円相当の支援を行っています。



発行：社会福祉法人 稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター

〒492-8218 稲沢市西町三丁目10番24号 社会福祉会館内

[TEL]0587-23-6713 [FAX]0587-33-4666 [E-Mail]vol-info@inazawa-shakyo.or.jp

この稲沢市社協ボランティア・市民活動だより「あい・あい」は、編集ボランティアと共に作成し、社協会員会費により発行しています。